

別記第7号様式（第9条）



令和 6 年度 補 助 金 等 実 績 報 告 書

令和 6 年 (2024 年) 12 月 20 日

函 館 市 長 大 泉 潤 様

函館市昭和3丁目6-6

申請者 北海道乳業株式会社

代表取締役 田島 英久

(函館市海外向け展示商談会等出展補助金)

補助事業等の名称 第9回 “日本の食品”輸出 EXPO WINTER 出展事業

令和6年 11月 15日函経食をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の
補助事業等は、令和6年 12月 13日完了したので、関係書類を添えて報告し
ま す。

記

1 補助事業等着手日 令和6年 11月 18日

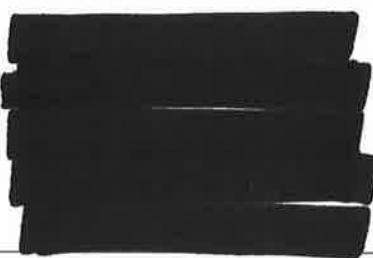
2 補助金等交付決定通知額 金 236,000 円

3 補 助 金 振 込 先

銀行名	支店名	口座種類	口座番号
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
口座名義	(カナ) [REDACTED]		

別記第8号様式（第9条）

補助事業等の実績書

名 称	北海道乳業株式会社
開 催 期 日	令和6年11月27日（水）～29日（金）
開 催 場 所	幕張メッセ
主催者、共催者および後援者等	主催者：R X J a p a n (株) 共 催：独立行政法人 日本貿易振興機構（JETRO） 協 力：農林水産省 後 援：経済産業省
参 加 人 員	(※展示商談会等において商談を行う者の役職・氏名を記入) 
補助事業等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・香港の大手上場食品会社の日本代表と北海道での協業事業に関し意見交換を行った。 ・インドネシア向けクリームチーズの商談を開始する事で合意した。 ・名古屋地区の EC 業者と商談を行い後日の名古屋営業所との商談を設定した。 ・米国・カナダで日本食品を扱う業者と商談を行った。
補助事業等の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋の EC 会社と当社の名古屋営業所の取引が開始された。 (数百万円単位) ・インドネシア向け輸出が 2026 年まではハラルの認証が無くても可能なことが判明した。 このためインドネシア向け輸出も検討する事が出来るようになった。 ・香港の大手上場食品会社の経営陣が当社函館工場の視察を来年2月中に行う事が決まった。 今後の協議次第で北海道での共同生産の可能性を検討する。 ・米国、カナダ向け輸出は引き続き協議する事で合意した。
旅 行 実 績	参加者（全員）の勤務地が東京のため、旅費の計上無し。
備 考	

(注) 1. 実績書の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）

2. その他必要と認めた書類を添付すること。

別記第9号様式（第9条）

補助事業等の収支決算書

収入の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
自己資金 市補助金	1,461,300円 236,000円	1,461,300円 236,000円	0円 0円	
合計	1,697,300円	1,697,300円	0円	

支出の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
展示料	1,177,000円	1,177,000円	0円	全て別紙の
レンタル料①	484,000円	484,000円	0円	とおり
レンタル料②	23,100円	23,100円	0円	
レンタル料③	13,200円	13,200円	0円	
合計	1,697,300円	1,697,300円	0円	

収支差引額0円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付に係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 金額の単位は、「円」とすること。

別記第10号様式（第9条）

補助事業等の支出経費の内訳

(函館市海外向け展示商談会等出展補助金)

補助事業等の名称 “日本の食品”輸出 EXPO WINTER 出展事業

項目	決算額	内訳	補助対象額
展示料	1,177,000円	展示小間料 ※支払済み	0
レンタル料①	484,000円	装飾代	440,000円
レンタル料②	23,100円	冷凍・冷藏ショーケース等	21,000円
レンタル料③	13,200円	3つ折りパーテーション	12,000円
合計	1,697,300円		473,000円

- (注) 1. この様式は、補助事業等の収支決算書の支出の部に係る経費について、
詳細に記載すること。
2. 金額の単位は実績報告の場合「円」とすること。